

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2020 年 9 月 8 日作成 第 4 版

<p>研究課題名</p>	<p>膵・消化管神経内分泌腫瘍のTumor infiltrating lymphocytes とProgrammed cell death 1の発現</p>
<p>研究の対象</p>	<p>対象は男女 20 歳以上、1999 年以降の横浜市立大学附属病院、横浜市立大学附属市民医療センターにおける膵・消化管神経内分泌腫瘍の既手術症例</p>
<p>研究目的 ・方法</p>	<p>膵・消化管神経内分泌腫瘍患者における局所免疫状態と PD-1、PD-L1 発現の有無および MSI を明らかにし、長期予後との関連を検討します。 切除術を行った既存腫瘍検体（横浜市立大学附属病院、横浜市立大学附属市民医療センター）を用いて、TIL と macrophages、PD-1、PD-L1 等、抗腫瘍免疫に関連する抗原の免疫染色を行います。これら免疫染色の結果と臨床病理学的因子との相関を評価します。</p>
<p>研究期間</p>	<p>西暦 2015 年 9 月 7 日 ～ 西暦 2022 年 8 月 31 日</p>
<p>研究に用いる 試料・情報の 種類</p>	<p>登録された患者さんの病状、検査結果、予後調査などの診療情報</p>
<p>外部への 試料・情報の 提供</p>	<p>主たる研究機関へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態でいきます。電子で送る場合はパスワードを設定し送ります。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。主たる研究機関において、送付された情報は施設の規定に従い厳重に保管・管理されます。横浜市立大学附属病院消化器収容外科においても同様に横浜市立大学の規定に従い厳重に保管管理されます。</p>
<p>外部からの 試料・情報の 取得と保管</p>	<p>外部からの試料・情報の取得と保管はありません</p>
<p>研究組織</p>	<p>横浜市立大学 消化器腫瘍外科学 石部 敦士 横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター 渡邊 純</p>

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター（研究責任者）渡邊 純

電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-261-9492